

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2021 楽しいオーケストラin福島 オーケストラ&バレエと 子どもたちの夢舞台!

第1部

ブラームス
ハンガリー舞曲第1番
J.シュトラウスⅡ世
トリッチ・トラッチ・ポルカ
チャイコフスキイ
交響曲第5番より第4楽章



第2部

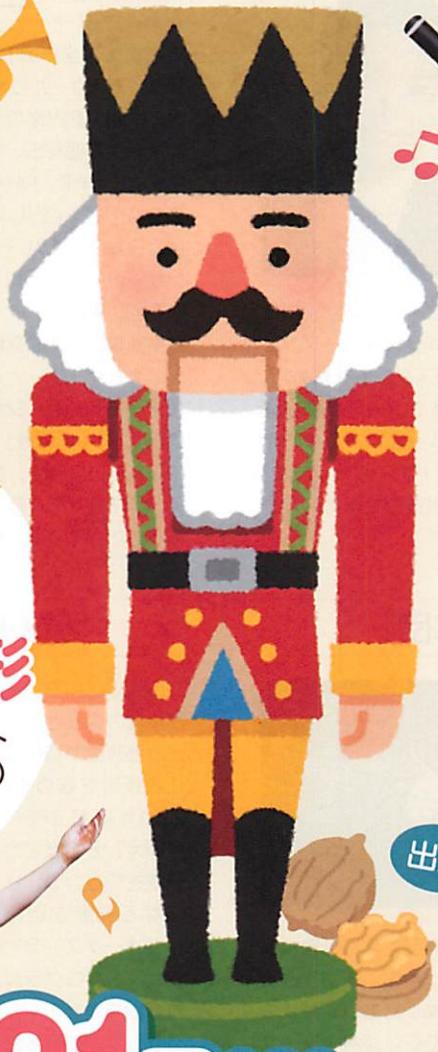
チャイコフスキイ

バレエ

くるみ割り人形



(日本フィル夏休みコンサート
2021版)



出演

第3部

ゲストコーナー

南相馬市立
原町第一中学校吹奏楽部
FTVジュニアオーケストラ
指揮:田中一嘉



第4部

みんなで 楽しく体を動かそう!

『鬼滅の刃』より
《紅蓮華》~《炎》
勇気100%
J.シュトラウスⅠ世
ラデツキー行進曲



- 指揮／永峰大輔
- お話どうた／江原陽子
- バレエ／スター・ダンサーズ・バレエ団
- バレエ振付・演出／鈴木稔
- 管弦楽／日本フィルハーモニー交響楽団
- ゲスト／南相馬市立原町第一中学校吹奏楽部
FTV ジュニアオーケストラ

2021年8月21日(土)

午後3時開演 [午後2時15分開場]

とうほう・みんなの文化センター 大ホール

(福島県文化センター) 福島市春日町5-54

[全席指定・消費税込]

※4歳未満は入場できません。チケットはお一人一枚ご用意ください。

※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

料金

大人: 3,000円 子供(4歳~高校生): 1,500円

新型コロナウイルス感染症対策への
ご理解とご協力のお願い

感染症対策を施し、政府や自治体等のガイドラインに従って販売いたします。こちらのQRコードから「新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力のお願い」を必ずお読み下さい。



プレイガイド
6月15日(火)発売

- とうほう・みんなの文化センター
- 日本フィルeチケット♪[席を選んでお申込みできます] www.japanphil.or.jp
- 福島民報社本社・郡山本社・各支社支局・販売店
- うすい百貨店
- ローソンチケット(Lコード:21365)
- CNプレイガイド
- セブンイレブン(店内マルチコピー機セブンチケットより)
- ファミリーマート(店内Famiポートより)

主催: 文化庁、公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 共催: 福島民報社、福島県教育委員会 協力: 福島テレビ、福島放送
後援: 復興庁、福島県、福島市、福島市教育委員会、南相馬市教育委員会

【お問い合わせ】福島民報社事業局 電話024-531-4171 (土日・祝日除く 9:00~17:00)

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2021 楽しいオーケストラin福島

オーケストラ&バレエと
子どもたちの夢舞台!

東北地方の子どもたちの夢と笑顔、未来を応援したい— 東北の夢プロジェクトは、被災地に音楽を届け続けてきた日本フィルハーモニー交響楽団が、新たに皆さんとともに創り上げていく「夢舞台」です。ゲスト団体は、47年の歴史を誇る福島県内の子どもたちが所属するFTVジュニアオーケストラ、そして吹奏楽が盛んな相双地域を代表する南相馬市立原町第一中学校吹奏楽部です。

一流のオーケストラとバレエの迫力あるステージ、そして子どもたちの真剣な眼差し、白熱の名演に、ぜひご期待ください。

指揮・永峰 大輔

1977年千葉県生まれ。洗足学園音楽大学附属指揮研究所を経て、ヴァイマル・フランツ・リスト音楽大学、メクレンブルク・フォアポーマン州立歌劇場にて研鑽を積む。2008年にはエレアザール・デ・カルヴァーリョ音楽祭に客演指揮者として招聘され、日伯移民100周年を記念する演奏会を指揮し絶賛を受けた。これまでに、日本フィルを始め、多数のオーケストラへ客演。2012年から2015年までは、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者として、主催公演を含む年間20公演以上を指揮。2015年/16年シーズンには、NHK交響楽団首席指揮者バーヴォ・ヤルヴィのアシスタントを務めた。最近では2021年春のディズニー・オン・クラシック日本ツアーの指揮を任せられた。2011年にウクライナ、チェルニヒフフィルハーモニー主催の指揮マスタークラスにて、最優秀指揮者賞である「ニコライ・バセーリビッチ賞」を受賞。2014年には米国 ICW国際指揮コンクールにて最優秀指揮者に選出された。



©N.IKEGAMI

バレエ・スターダンサー・バレエ団

太刀川瑠璃子を代表として1965年に創設。1981年に日本のバレエ団として初の財団法人化を果たした。創立当初からナショナルバレエの創造を活動の柱とし、日本人振付家による数々のオリジナル作品を生み出す一方、海外の優れた振付家の作品紹介にも力を注ぎ、古典から現代作品まで日本初演作品を含む世界水準のレパートリーを保持している。国内公演のほかドイツ、中国、韓国などの海外公演の実績も多く、2019年にはパリの Japan Expo においてバレエ「ドラゴンクエスト」を上演し好評を博した。また、学校巡回公演やワーカーショップを通して子どもたちがバレエに触れる機会を幅広く提供しているほか、障がいのある方が気軽に鑑賞できるリラックスパフォーマンスや、パーキンソン病患者のためのダンスプログラムに取り組むなど、社会と広くかかわる活動も積極的に行っている。2020年に創立55周年を迎えた。



©Takashi Hiyama(A.I Co.,Ltd.)

ゲスト

FTVジュニア
オーケストラ



南相馬市立
原町第一中学校
吹奏楽部



おとうた・江原 陽子



東京藝術大学声楽科卒業。4歳より(公財)ソルフェージスクールにてピアノを始め、ソルフェージ、作曲、室内楽等音楽の基礎を同校で学ぶ。声楽を西原匡紀氏、後藤寿子氏に学ぶ。大学在学中より4年間 NHK『うたって・ゴー』に「歌のおねえさん」としてレギュラー出演。1991年より日本フィルハーモニー交響楽団「夏休みコンサート」に歌と司会で出演する他、東京都交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団等の音楽鑑賞教室やコンサートで司会を務める等、クラシックコンサートのナビゲーターとしても活躍している。どんな人にもどんな時にも音楽をとノーマライゼーションの社会をつくるための福祉コンサートにも力を入れ、「美しい日本語の歌」を残す為のコンサートを積極的に展開。また「歌で親子のふれあいの時を」をテーマに、読み聞かせコンサートをする他、合唱団の指導、(一財)ヤマハ音楽振興会の教材歌唱や講師への歌唱指導等、後進の指導にもあたっている。洗足学園音楽大学教授、(公財)ソルフェージスクール講師。

オーケストラ・日本フィルハーモニー交響楽団



1956年6月創立。楽団創設の中心となつた渡邊義雄が初代常任指揮者を務める。2021年に創立65年を迎え、その歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、「オーケストラ・コンサート」「リージョナル・アクティビティ」「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行っている。首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行い、「音楽を通して文化を発信」している。2011年4月よりボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2021年1月に300回を数え、現在も継続中。45年を超えて続く九州全7県での九州公演、親子コンサート(夏休みコンサート)など、「人に寄り添う“温かさ”の土壤を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。

毎週水曜日22:54~BS朝日のミニ番組『Welcome クラシック』出演中
<https://www.japanphil.or.jp>

会場までの
アクセス

とうほう・みんなの文化センター
(福島県文化センター)

〒960-8116 福島県福島市春日町5-54
TEL.024-534-9191

[交通案内]

●市内バス案内

福島駅東口乗り場(9番)より市内循環バス(1・2コース)に乗車。

「桜の聖母短期大学」停留所下車。徒歩5分。

●高速道からのご案内

飯坂インターチェンジから国道13号線で

福島市街地に向かい、約10分。

福島西インターチェンジから国道115号線

で福島市街地に向かい、約20分。

